

第29回日本MRS年次大会エコものづくりセッション案内

【総合テーマ】：次世代マテリアルズイノベーションの夜明け

昨今、SDGsに象徴される経済・産業の持続的な成長と地球環境問題のグローバルな視点とを両立させうる革新的な材料研究開発が必要とされており、本会議では新材料探索・新機能開拓・新プロセス創製を可能とする分野融合的なテーマについて討論いたします。

超スマート社会の実現に向けた材料開発が進み行く中で、データ駆動科学に基づいた材料探索のような強力なツールが出現し、実用化研究のレベルに近づいたことにより、材料研究そのもののあり方が大きく転換し、従来とは別次元でのマテリアルイノベーションが起きつつあります。そこで本会議では多様な材料の専門家が領域・分野を超越し、融合的な情報・技術交換を行うことによって、日本の材料研究の強みを再認識するとともに、それらを礎にした今後の材料研究戦略のあり方を議論することによって、このマテリアルズイノベーションを我が国の産業のイノベーションへとつなげることを目指します。なお「創造性のある実践的技術者」育成の中核を担う高専機構の活動にフォーカスしたシンポジウムも企画しています。

循環型社会形成に向けたエコものづくりの取り組みについて

日本MRSエコものづくり研究会

循環型社会は、できる限り地球資源を大切に使い、廃棄物を出さないように、さらに出した廃棄物もできる限り再利用しようとする環境と調和・共生する社会です。「エコものづくりセッション」は、次の4つの理念に基づき、環境と調和・共生する先進的で世界的競争力のあるものづくり産業を目指すことを目的として活動を行います。

1. 環境と調和し、環境と共生するものづくりを推進
2. 環境型ものづくりの促進
3. 循環型処理技術の推進
4. 環境保全活動に取り組む

「エコものづくり研究会」は、“エコものづくり”に関する最新の研究・開発動向を調査・発表・討論し、研究者・技術者はもちろんのこと、“エコものづくり”に多少なりとも関連する分野の方々に技術情報を提供します。これらを通して“エコものづくり”に関係する産業の発展に寄与したいと考えています。

(エコものづくセクションの開催日)

日時:2019年11月27日(水)~28日

場所:横浜情報文化センター(横浜市中区日本大通11)

横浜市開港記念館(横浜市中区本町1-6)

エコものづくセクション特別講演者

11月27日

特別講演 1

一般財団法人機械振興協会

副会長技術研究所長

後藤芳一

「成熟した社会形成を目指してものづくり」

特別講演 2

職業能力開発総合大学校

校長

圓川隆夫

「技能科学を推進するテクノインストラクター養成について」

11月28日

特別講演 1

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構

地熱技術部長

木田祥治

「日本の地熱開発の現状」

特別講演 2

山本エコプロダクツ研究所

所長

山本良一

「加速する世界の環境と気候の非常事態宣言」

参加登録申込が8月22日(木)17時までに延長されました

連絡先: 連絡オーガナイザー

小川和彦 (島根職業能力開発短期大学校)

Email: touinte@hotmail.com 携帯 09061549396